

松浦悠士が地元で躍動

広島競輪場開設73周年記念「ひろしまピースカップ」は、12月20日、23日の日程で開催される。施設改修のため、一昨年は玉野競輪場で代替開催されたが、今年の舞台はリニューアルされた広島競輪場だ。今シリーズは松浦悠士、犬伏湧也、新山響平、岩本俊介のSS班4名が参戦する豪華メンバー。人気を集めるのは、この大会では4Vと圧倒的な存在感を示している地元エースの松浦だろうが、強豪ぞろいで一筋縄ではいきそうにない。今年のG3最終戦を制すのは果たして誰なのか？

今年は落車が多く、いい状態で走れる開催が少なかった松浦悠士。なかなか波に乗り切れずにいたが、ここに来て調子は上向いてい



松浦悠士

る。競輪祭は優参成らずもダイヤモンドレースを制すと、12月佐世保記念②③①着。決勝は犬伏湧也の逃げに乗ると、3コーナーから踏み込んで今年のG3初Vを手に入れている。気をよくしての地元記念参戦となれば、大会5V目の期待は高まる。太田海也、取島雄吾らラインの自力型も豊富なので、勝ち上がり戦から有利に戦える公算が大きい。競輪祭は、準決で神奈川勢の2段階駆けに屈して5着。ビッグレース5連続優参は成らなかった太田だが、予



ひろしまピースカップGⅢ 2025 12/20(土)21(日)22(月)23(火) ひろしまけいりん Dokanto ひろしま競輪場 電話予約番号 62#



太田海也

選の3走はワールドクラスの快速を遺憾なく発揮していた。主導権さえ握れば、別線を沈黙させる可能性が高い。取島雄吾はオールスター、共同通信社杯、競輪祭では準決にコマを進めていて、自力攻撃に迫力を増した印象だ。中国勢がレースを支配なら浮上してくる。4月から新SS班となった犬伏は、グランプリ出場は果たせなかったものの、赤いレーサーパンツに相応しい激走を演じた。G3では9月奈良記念でV、準Vも3回あり、すべて最終バックを先制している。佐世保記念の決勝では、松浦悠をVに導いたが、ここは中国、四国勢ともに戦力がそろっている。連係はメンバー構成次第だろう。小倉竜二は49歳の大ベテランながら差し脚は健在。寛仁親王の準決では、松本貴の逃げに食い下がっての2着で決勝進出を果たした。弟子の犬伏とは競輪祭の一次予選2で連係していて、逃げ切った犬伏を好マークしてワンツーを決めている。石原颯は相変わらず勝ち星が多い。競輪祭では5日目に逃げ切って、今年の勝ち星を40勝の大会に乗せた。新山響平は4年連続のグランプリ出場を果たせず、



犬伏湧也

仕切り直しとなった。後半戦は10月松阪記念で優勝しているものの、ビッグレースではあまり結果を出せなかった感がある。佐世保記念は優参成らずの未勝利に終わっただけに、来年に向けて弾みを付けるような競走を演じたい。タッグを組む渡部幸訓は、松阪記念で新山の準Vなど差し脚好調だったが、競輪祭の決勝で無念の落車。体調が浮沈の鍵となりそうだ。後期に入り、輝きを取り戻した山口拳矢の単にも魅力を感じる。スピードに切れが出てきて、寛仁親王牌①⑤①着、競輪祭①⑥③⑨②着など、G1戦線で存在感を猛アピール。好位置確保から自力を出せれば勝ち負けに持ち込める。中部の追い込み型が不在なら、中近スジで三谷将太が山口に続くか。南関勢も岩本俊介、松谷秀幸、和田真久留とそろっている。徹底先行は不在でも駒数に不足はない。岩本か和田が先頭で総力戦か。動向には注意したい。

主力選手プロフィール										直近4ヶ月 前期得点 今期得点 BS HS JTS
写真	名前	登録地	期別	競走得点	写真	名前	登録地	期別	競走得点	
	太田 海也	岡山	121期	119.78		三谷 将太	奈良	92期	113.52	
	山口 拳矢	徳島	117期	116.45		松谷 秀幸	徳島	96期	116.10	
	渡部 幸訓	福島	89期	112.68		犬伏 湧也	徳島	119期	115.67	
	松浦 悠士	広島	98期	113.60		岩本 俊介	千葉	94期	112.90	
	新山 響平	青森	107期	114.83						
										選手能力値
<p>● 機動力 ● ダッシュ ● 差し脚 ● デンジャー ● 実績 ● ボタニカル</p>										
										戦法別勝利数
<p>上週対 下1着</p>										
										12場所勝利数
<p>■ 1着 ■ 2着 ■ 3着 ■ 4着 ■ 5着 ■ 6着</p>										
※ 2025年12月08日時点										直近12場所成績



## 町田 太我 (広島/117期)

このところGレースで決勝に乗れていないが、11月平では今年3V目を3連勝で飾っていて、調子に問題はない。まくりも利くようになってきたし、地元記念は69周年に準Vの実績があるだけに、大暴れが期待される。



## 柏野 智典 (岡山/88期)

的確なコース選択と鋭い差し脚を武器に好成績を修めている。昨年は8勝にとどまったのに対し、今年は26勝をあげていて、コンスタントに走れている印象だ。予選は軸になるし、準決でも侮れない。



## 中石 湊 (北海道/125期)

強化指定選手に選抜されている北日本期待の若手。まだS級での経験は浅いが、G1を走っているし、F1戦ではすでに2Vを達成している。初の記念開催でも自慢のスピードを遺憾なく発揮できれば大物食いもありそうだ。

## レインボーカップ A 級ファイナル

# 九州結束で佐藤幸治

主力選手プロフィール									
田村 大	東矢 昇太	佐藤 幸治	原田 翔真	中井 俊亮	清水 剛志	平野 想真	安彦 統賢	阿部 大樹	
119期 A1	98期 A1	92期 A1	121期 A1	103期 A1	103期 A1	123期 A1	121期 A1	94期 A1	
93.06	93.00	94.71	93.00	95.56	93.21	96.33	95.17	94.40	
100.44	98.25	102.74	99.33	105.32	102.76	92.33	102.71	103.09	
94.19	94.10	95.33	94.52	95.71	94.06	95.85	95.54	95.05	
BS HS TS	BS HS TS	BS HS TS	BS HS TS	BS HS TS	BS HS TS	BS HS TS	BS HS TS	BS HS TS	
75 92	51 74	68 93	70 84	61 86	57 83	86 99	67 92	55 82	
35 0	83 41	79 0	36 11	93 14	89 33	29 0	49 15	94 20	
8 70	23 80	39 72	3 72	29 70	19 63	3 87	7 91	34 89	
10 7 3 6	12 9 1 9	18 9 3 6	7 7 3 4	19 8 4 4	11 9 3 8	25 1 6 4	12 6 2 4	16 7 7 5	
7月 7月 7月 7月 7月 7月 7月 7月 7月 7月	8月 8月 8月 8月 8月 8月 8月 8月 8月 8月	9月 9月 9月 9月 9月 9月 9月 9月 9月 9月	10月 10月 10月 10月 10月 10月 10月 10月 10月 10月	11月 11月 11月 11月 11月 11月 11月 11月 11月 11月	12月 12月 12月 12月 12月 12月 12月 12月 12月 12月	1月 1月 1月 1月 1月 1月 1月 1月 1月 1月	2月 2月 2月 2月 2月 2月 2月 2月 2月 2月	3月 3月 3月 3月 3月 3月 3月 3月 3月 3月	
1775万	1531万	2041万	1264万	2155万	1626万	2017万	1796万	2020万	
逃	追	自	逃	自	自	逃	逃	追	

今年最後の記念を盛り上げるレインボーカップ。好メンバーがそろい、S級1班に返り咲く中井俊亮をはじめ8名が来期S級で、1月からもA級なのは東矢昇太だけというラインナップだ。中でも最も勢いを感じるのは平野想真だが、地区単騎で組み立てが難しい。田村大を先導役に、佐藤幸治、東矢で結束有力な九州勢から佐藤を本命に推す。佐藤は9月佐世保まで怒涛の4連覇。その後はVこそないが、11月末の高知を①②着など引き続き動きは軽快だ。相手に応じて何でもできるのが強味で、田村を盛り立てながら最後はきっちり抜け出す。その田村は別線でも戦った尾野翔一の連勝を止めた10月佐世保のVが光るが、その後はやや調子を落としている。とはいえS級で通用していた機動型として先行主体の攻めで意地を見せてくるだろう。今期も失格2回の東矢は是非でもここで特進を決めたい。そこも踏まえた動きを佐藤はしきそうだし、降級後の東矢の差し脚の切れ



を考えれば十分チャンスをつかめる。近畿も原田翔真、中井、清水剛志の3車ラインで対抗してくる。前で駆ける原田は9月の落車で鎖骨を骨折し、ここは復帰3場所目になる。原田も前期S級で気を吐き、降級直後も好走が続いていた。その時の状態までは戻せなくても、十分戦えるデキだし、無欲で攻めれば別線完封も。そうならば中井は負けられない。失格2回で降級したが、6月四日市G3で決勝に乗っているように格が違つ。今期は連をほとんど外さずV5。展開がどうあれV争いに絡んでくる。平野は12月名古屋で今期V8を達成。この前にS級に特進する可能性も出てきた。自信を持って攻めのレースができていただけに、出走なら本命視も。埼玉コンビは阿部大樹が堅実ながら、安彦統賢は80日余りの長欠明けになる。評価を割り引いた方が無難だ。